

令和 7 事業年度

決 算 報 告 書

国立大学法人佐賀大学

令和 7 年度決算報告書

国立大学法人佐賀大学

(単位：百万円)

区分	予算額	決算額	差額 (決算－予算)	備考
収入				
運営費交付金	10,004	10,419	416	(注1)
施設整備費補助金	607	901	294	(注2)
船舶建造費補助金	－	－	－	
補助金等収入	639	1,922	1,283	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	13	13	－	
自己収入	28,205	28,576	371	
授業料、入学料及び検定料収入	3,633	3,160	△ 473	(注4)
附属病院収入	24,335	24,938	603	(注5)
財産処分収入	7	6	△ 1	(注6)
雑収入	230	472	242	(注7)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	2,083	2,032	△ 51	(注8)
引当金取崩	264	250	△ 15	(注9)
長期借入金収入	－	－	－	
貸付回収金	－	－	－	
目的積立金取崩	2,926	839	△ 2,087	(注10)
出資金	－	－	－	
引当特定資産取崩	－	－	－	
計	44,740	44,952	211	
支出				
業務費	41,102	39,159	△ 1,943	(注11)
教育研究経費	15,246	12,488	△ 2,758	
診療経費	25,856	26,672	815	
施設整備費	620	914	294	(注12)
船舶建造費	－	－	－	
補助金等	310	1,020	710	(注13)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	2,083	2,076	△ 7	(注14)
貸付金	－	－	－	
長期借入金償還金	622	658	36	(注15)
大学改革支援・学位授与機構施設費納付金	3	2	△ 1	(注16)
出資金	－	－	－	
計	44,740	43,830	△ 910	
収入－支出	－	1,122	1,122	

○予算と決算の差異について

- (注 1) 運営費交付金については、予算段階では予定していなかった運営費交付金が交付されたこと及び、退職手当等の繰越により、予算額に比して決算額が 4 1 6 百万円多額となっています。
- (注 2) 施設整備費補助金については、予算段階では予定していなかった補助金が交付されたため、予算額に比して決算額が 2 9 4 百万円多額となっています。
- (注 3) 補助金等収入については、授業料等減免費交付金が 9 0 2 百万円含まれており、本補助金は授業料等免除に使用しております。また、予算段階では予定していなかった補助金が交付されたため、予算額に比して決算額が 1, 2 8 3 百万円多額となっています。
- (注 4) 授業料、入学料及び検定料収入については、授業料の徴収対象となる在学者数が減少したこと等の理由により、予算額に比して決算額が 4 7 3 百万円少額となっています。
- (注 5) 附属病院収入については、入院・外来の診療単価の増加及び手術件数の増等により、予算額に比して決算額が 6 0 3 百万円多額となっています。
- (注 6) 財産処分収入については、売却予定額以下での売却となったため、予算額に比して決算額が 1 百万円少額となっています。
- (注 7) 雑収入については、学校財産利用料収入の増収等により、予算額に比して決算額が 2 4 2 百万円多額となっています。
- (注 8) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、主として寄附金収入の獲得が伸び悩んだことから予算額に比して決算額が 5 1 百万円少額となっています。
- (注 9) 引当金取崩については、任用計画の見直しにより、引当計上目的に従って当年度に使用した額が減少したため、予算額に比して決算額が 1 5 百万円少額となっています。
- (注 1 0) 目的積立金取崩については、計画の見直しを行ったため、予算額に比して決算額が 2, 0 8 7 百万円少額となっています。
- (注 1 1) 業務費のうち、教育研究経費については、業務実施にあたり経費節減に努めたこと等の理由により、予算額に比して決算額が 2, 7 5 8 百万円少額となっています。診療経費については、(注 5) に示した理由等により、予算額に比して決算額が 8 1 5 百万円多額となっています。
- (注 1 2) 施設整備費については、(注 2) に示した理由等により、予算額に比して決算額が 2 9 4 百万円多額となっています。
- (注 1 3) 補助金等については、(注 3) に示した理由等により、予算額に比して決算額が 7 1 0 百万円多額となっています。
- (注 1 4) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、執行計画を見直したことにより、予算額に比して決算額が 7 百万円少額となっています。なお、前年度からの繰越額による使用額は 7 6 1 百万円となっています。
- (注 1 5) 長期借入金償還金については、借入利率の変更に伴い、予算額に比して決算額が 3 6 百万円多額となっています。
- (注 1 6) 大学改革支援・学位授与機構施設費納付金については、(注 6) に示した理由等により、予算額に比して決算額が 1 百万円少額となっています。